

# ラナンキュラス 「ラックス」シリーズ 栽培の手引き



令和2年3月  
宮崎県農政水産部 農業経営支援課

## ランキュラス「ラックス」シリーズ

- 有限会社綾園芸（宮崎県綾町）が種間交雑により育成した品種です。
- 花弁にツヤがあり、光が当たるとピカピカ輝いたように見えることから、「ランキュラス」+「ワックス」を足して「ラックス」シリーズと呼ばれています。
- スタダード品種と異なり、スプレー咲きです。
- スタダード品種より管理夜温を高めにも設定しても生育への影響が少ないことから、中山間地域だけでなく沿海部での生産にも適します。

### 主な品種



アリアドネ



ピュタロス



リュキア



ケラモス

## 作型図

作型	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
冬春出荷	▽	☆ □	-----	-----	-----	-----	★	-----	-----	-----	-----	-----

▽球根伏せ込み    ----- 球根冷蔵    □定植    ☆-★ 電照    ■ 開花

## 育苗

### ○吸水・球根冷蔵

- 容器は9cmポリポットもしくはやや深めの容器、用土は焼土、パーライト、細粒ボラの混合培土を準備します。
- 乾燥球根を殺菌剤に5分程度浸漬後、用土に伏せ込んで5℃暗黒条件下で3日間吸水させます。
- 引き続き、同じ5℃暗黒条件下で4～5週間程度球根冷蔵を行います。

### ○芽だし

- 球根冷蔵終了後、15℃暗黒条件下で芽出しを行います（5日間程度）。
- 出庫後3日間程度馴化後、ほ場に定植します。

## 生産

### ○栽植様式

畝幅135cm、株間20cm×条間40cmの2条植え

### ○定植

10月中旬

### ○長日処理

10月下旬から11.5時間日長となるように行います

### ○管理温度

日中は15℃、夜間は5℃で管理します

## 球根養成及び保管

### ○株の管理

- 切り花出荷終了とともにかん水を停止し、球根への同化産物の転流を促します。
- 病害発生株からは健全な球根を生産できないことから、殺菌剤の散布を定期的に行いましょう。

### ○掘り上げ、分球

- 株が8～9割程度黄化した段階で球根ごと掘り上げます。
- 1株あたり2～3個程度の球根がついているので、傷つけないように丁寧に分球します。



### ○洗浄、乾燥

- 余分なひげ根を除去後、球根を洗浄します。
- 殺菌剤に10分程度浸漬後、天日干しまたは乾燥機にて球根を乾燥します。
- 冷蔵庫内もしくは日陰の涼しいところで密閉容器（乾燥剤を入れる）にて保管します。

## ～問い合わせ先～

### ○農業経営支援課 専門技術指導担当

〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10-1  
TEL：0985-26-7134 FAX：0985-26-7325

### ○中部農林振興局 農業経営課（中部農業改良普及センター）

〒880-1111 宮崎県東臼杵郡国富町大字岩知野1401  
TEL：0985-30-6121 FAX：0985-30-6130